



# たらぎ議会だより

No. 119

令和3年4月22日

熊本県多良木町議会発行

## 3月定例会議

P 2～3 当初予算 約75億円

P 4～5 主軸事業はこれだ！

P 7～13 7人が質す

はじめてのお花見 

(ファミリーパーク宇宙ランド)

# 中学校校舎改築事業本格スタートへ!

## 令和3年度 当初予算 74億 7,500 万円を可決!!

### 主な歳出予算

※は3年度 主軸事業P4～P5へ

(千円切り捨て)

#### ◆建設課

- ※公共土木施設災害復旧費 ..... 4,311万円
- ・馬門宮ヶ野線舗装工事 ..... 7,150万円
- ※向原大豊町線舗装工事 ..... 5,350万円
- ・菘田小林線改良工事 ..... 4,400万円
- ※中島線改良工事 ..... 2,100万円
- ※口の坪覚井線改良工事 ..... 5,050万円
- ・小田線整備工事 ..... 1,750万円

#### ◆生涯学習課

- ※中学校校舎改築事業費（測量・設計料等を含む） ..... 7億1,157万円
- ・オンライン英会話委託料（小・中学校） ..... 301万円
- ・学校給食費補助（半額助成） ..... 1,502万円

#### ◆住民ほけん課

- ※新型コロナウイルスワクチン接種事業費 ..... 5,965万円
- ・ふれあい交流センターえびすの湯管理費 ..... 6,667万円

#### ◆福祉課

- ・結婚新生活支援事業補助（新規に婚姻した世帯に対する引越し費用等支援） ..... 300万円

#### ◆総務課

(4月1日より新しい課名に変更)

- ・公債費（起債に対する元利合計の返済金） ..... 6億355万円
- ・区長業務委託料（47行政区長 平均42万円/年） ..... 1,986万円

#### ◆危機管理防災課

- ※指定避難所整備工事（久米小体育館トイレ 他） ..... 1,350万円
- ・耐震性貯水槽設置事業（下槻木地区） ..... 800万円

#### ◆企画観光課

- ・地方創生推進交付金（法人に対する交付金） ..... 4,812万円
- ・地域おこし協力隊員コーディネート等業務委託料 ..... 375万円
- ・重要遺産調査委託料（相良頼影館跡等調査） ..... 480万円

#### ◆農林整備課

- ※農業用施設災害復旧費（19ヶ所） ..... 5,224万円
- ※林業用施設災害復旧費（18ヶ所） ..... 2億8,350万円

#### ◆産業振興課

- ・中山間地域等直接支払制度交付金（30集落） ..... 1億455万円
- ・多面的機能支払交付金（34集落） ..... 1億円
- ・えびす物産館シャッター取付工事（東側に設置） ..... 94万円

3月定例会議は2日から12日まで11日間開催し、議員発議2件・報告2件・条例等15件・補正予算9件・当初予算8件・人事案件1件・選挙1件を審議可決した。一般・施政方針に対する質問は7人が登壇し町長・執行部の考えを質した。

### 令和3年度 上水道事業会計

- 収益的収支
  - 収入 ... 1億7,039万円
  - 支出 ... 1億6,557万円
- 資本的収支
  - 収入 ..... 2千円
  - 支出 ..... 1億28万円

### 令和3年度 特別会計予算

(千円切り捨て)

- 国民健康保険（事業勘定） ..... 13億337万円
- 国民健康保険（直診勘定） ..... 750万円
- 久米財産区 ..... 1,148万円
- 下水道事業 ..... 3億580万円
- 介護保険 ..... 15億4,733万円
- 後期高齢者医療 ..... 1億6,172万円

### 令和2年度 補正予算

令和2年度最終議会において歳入・歳出それぞれ5,655万3千円を追加し88億5,443万3千円とした。年度末における予算調整と繰越明許費（17事業）が主である。

#### 特別会計

- 国民健康保険（事業勘定） ..... (千円切り捨て)
  - ・補正額61万円を追加・総額12億8,563万円
- 介護保険
  - ・補正額10万円を追加・総額15億7,600万円

### 中学校校舎改築 令和3年度分事業費



**7億1,157万円**

令和5年9月に、旧多良木高校跡地に移転予定

### 新型コロナウイルスワクチン 接種事業



**5,965万円**

4月下旬、65歳以上から始まる接種事業

### 令和2年豪雨災害による 各施設災害復旧



**3億7,887万円**

農業・林業・公共土木施設の復旧工事です。

### 口の坪覚井線改良事業

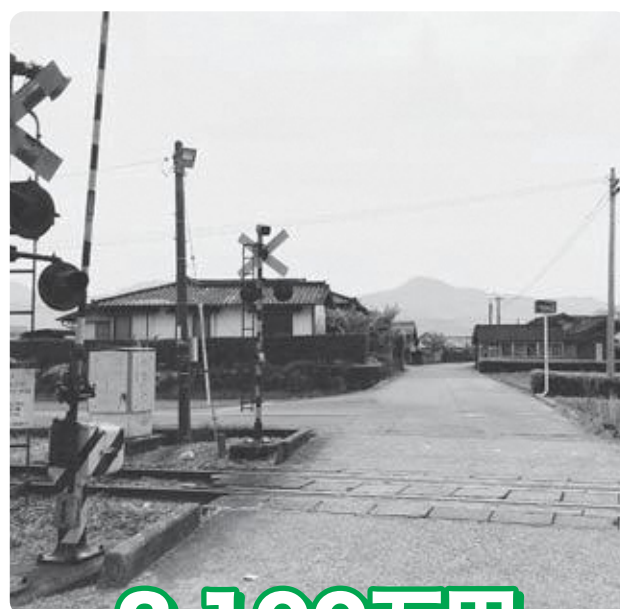


**5,050万円**

改良L=650M、舗装L=350Mを行う予定です。

# 令和3年度はこんな事業に取り組めます!!

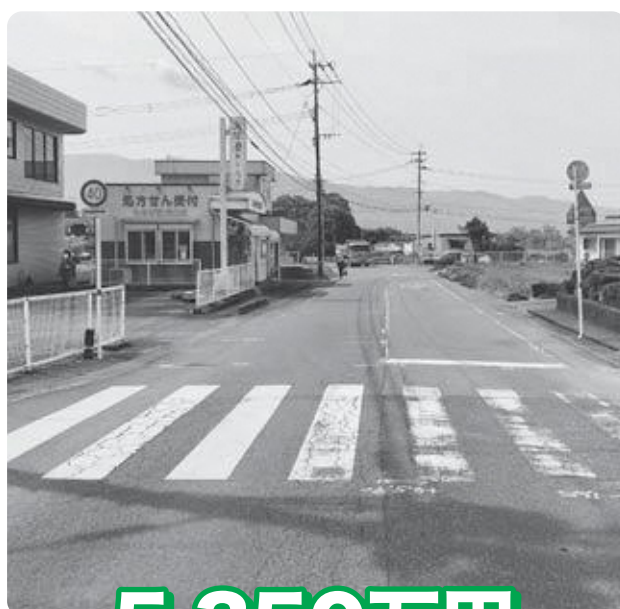
### 中島線改良工事



**2,100万円**

踏切から国道迄の約350M改良

### 向原大豊町線舗装工事



**5,350万円**

中原田団地前交差点から岡原境迄の約400M改良

### 指定避難所整備工事



**1,350万円**

久米小学校体育館トイレ  
黒肥地小学校マンホールトイレ

### プレミアム商品券発行補助



**600万円**

プレミアム商品券を求めて

## 条例改正等

- 多良木町消防団員の定員、任免、給与、服務等に関する条例の一部を改正する条例

人口減少により全国的に消防団員が不足している現状である。  
本町の団員の定数を480名から450名とした。

**全14条例案を全会一致で可決した**



## 固定資産評価審査委員会委員選任同意



たなか しずお  
**田中 静雄 氏**

任期満了に伴い任期3年で再度選任同意した。

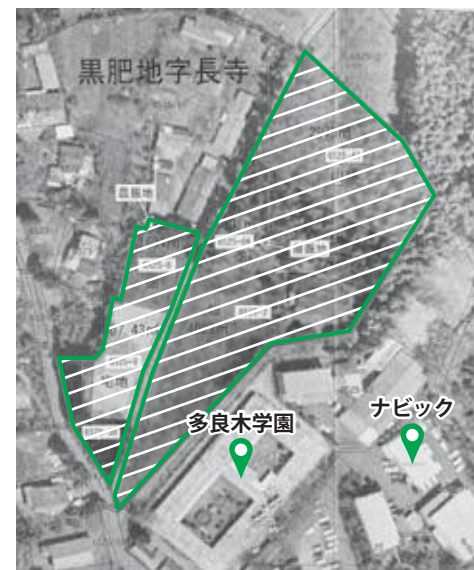
## 報告

- 財産の無償譲渡

現在、多良木学園は社会福祉法人つつじヶ丘学園を指定管理者として運営している。

今回、町に寄附された近隣の土地建物を、質の高い障がい者福祉サービス提供のため無償譲渡とした。

※譲渡した土地総面積約11,486㎡



## 発議 常任委員会も新名称でスタート!

令和3年度から課の統廃合が実施されることに伴い、議会常任委員会の名称と所管事務課の構成を変更した。

### 総務産業常任委員会

総務課・危機管理防災課・企画観光課・農林整備課・産業振興課・税務課・会計室・農業委員会

### 厚生建設文教常任委員会

建設課・住民ほけん課・福祉課・生涯学習課



## Q コロナ禍での支援策は

### A 交付金での支援を検討

**質問** コロナ禍で、県から緊急事態宣言も出てる中、町民への影響は大きい。郡内では全町民への3度の生活応援券の配布や、全世帯にコロナ特別給付金の上乗せなどの支援がなされている。飲食店の被害も大きい中、本町の支援策は?

**岡本企画観光課長**

地方創生臨時交付金、1億5千万の財源を活用した支援策を検討している。

**質問** コロナで子育て世帯の負担が重くなっている。小中学校入学祝い金の増額・公営住宅入居者への家賃補助・学校給食費の第2子以降の全額補助などをコロナ支援策として検討できないか。

**町長**

祝い金の増額要望があることは受けとめる。公営住宅の家賃補助は、公営住宅の決まりがあり難しい。給食費全額補助については、児童生徒数のこともあり検討したい。

## Q ジェンダー平等への取り組みは

### A 平等の視点で教育推進

**質問**

今回、東京パラ・五輪組織委員会前会長の女性べつ視、差別発言はジェンダー平等での日本の後進性を世界にさらしたが、どのような認識を持たれたか。

**佐藤教育長**

非常に残念であり、日本の女性差別の構造的な問題として受け止め、教育

活動に男女平等の視点を据えて取り組む。

**質問**

本町での女性管理職の配置や登用の現状は?

**仲川総務課長**

課長13名の内女性はゼロ。主幹は6名の内2名。係長は23名の内8名となっている。

**質問**

今後の配置・登用の目標や計画などは策定されているのか。

**仲川総務課長**

数値としての目標は立てていないが、町として女性職員の活躍推進に向けた行動計画を策定している。

職員配置状況 (令和3年3月現在)

	総数	男	女	女性比率 (%)
課長	13	13	0	0
主幹	6	4	2	33.3
係長	23	15	8	34.8
一般職員	113	72	41	36.3
会計任用職員	57	11	46	80.7

### その他の質問

- ① 「町長の討議資料」より
- ② 児童生徒の自殺問題について
- ③ 球磨川流域の治水について

## 久保田武治議員



## 男女平等ランキング

前年	今年	主な国の抜粋
1	→ 1	アイスランド
3	↑ 2	フィンランド
2	↓ 3	ノルウェー
...	...	...
53	↑ 30	米国
...	...	...
108	↑ 102	韓国
...	...	...
106	↓ 107	中国
...	...	...
121	↑ 120	日本
...	...	...
-	156 (最下位)	アフガニスタン

坂口 幸法 議員



Q 地域の文化財保護は  
A 後押しする政策が必要

黒木教育振興課長  
現時点で国より具体的な基準等が示されていないが、本町にとって有益な制度であれば拡充を検討したい。

町長  
各神社の例大祭が継承される事は非常に大事だ。地域固有の営みの中から生まれた文化が残るよう後押しする政策が必要だと思う。



文化財の保護へ

佐藤教育長  
条例を制定し、維持管理を続けて次の世代に継承する事は、重要であると思う。

Q 最優先事項に公民館活動を  
A 活動は重要なポイント

佐藤教育長  
重点取組み事項を協議し、計画に反映したい。

町長  
公民館活動は重要なポイントになると思う。



公民館活動の推進を

町民アンケートを実施し、各課で論議している。また、より次第それを課長会で協議し、議会に説明後、まちづくり推進委員会に諮問したい。その後、住民ワークショップ、パブリックコメント等を行い、12月議会に提出したい。

その他の質問  
① 町長施政方針 (広報たらぎ4月号 参照)

質問  
継承が危ぶまれる地域の祭りや郷土料理等を幅広く保護する狙いの「文化財保護法改正案」は、有形無形に関係なく登録制度を条例で設けることが出来る。今後導入する考えは。

Q 町の住宅の整備について  
A 効率的な管理運営計画を推進

久保環境整備課長  
建物の安全性・居住性から改善の必要性など考慮し、長寿命化計画の見直しを行った。10年後は管理目標を321戸から268戸にしたい。対応年限を超過している住居面積が小さい簡易耐火造りの平屋建ては用途廃止と考えている。

質問  
町長が考える住宅の整備とは。  
町長  
インフラが集まっている町の中心部になるべく集めたいと思っている。

質問  
老朽化した住宅の今後はどうするのか。

質問  
町営住宅を見てどのような感じにおられるか。  
町長  
古い住宅が多いと感じている。関係課と協議しながら、任期中、なるべく新しい住宅を建てていきたい。

源嶋 たまみ 議員



質問  
空き家バンクの登録状況と活用例は。  
岡本企画観光課長  
13件の登録があったが、



対策が必要な町営住宅

相続等の事情で8件が取り下げられ、残り5件中4件は成約済み、1件は交渉中、また、新たに売り1件、貸し1件の相談があつている。  
質問  
(株)アドレスがブルートレインだけでなく、貸して頂ける家を探している。空き家の情報提供をすべきでは。  
岡本企画観光課長  
アドレスに関しては空き家を使ってサテライトオフィスを作りたいという希望を持っておられるので協議していききたい。

Q コロナ対策と支援状況は

A 事例を参考に事業を実施中



みんなでコロナ対策を!!

質問  
コロナ対策とその支援は。  
岡本企画観光課長  
コロナ対応臨時交付金として第1次、第2次合計3億8879万7千円が配分された。国から示された事例を参考に実施計画を作成し取り組んできた。個人や事業所等の支援という形で使ったものが3分の1で約1億円である。

質問  
生活弱者と言われる人ほど、国・県の支援情報が得られていないような気がするが、ひとり親世帯への支援の情報提供はどのようにしているのか。  
新堀子ども対策課長  
例年8月に実施する児童扶養手当の現況届の通知の際チラシを同封し、ホームページでも情報を提供している。

その他の質問  
① 総合開発計画について

猪原 清 議員



としては人口減少と少子高齢化対策だと考える。

重要課題に対し、町はどのような対策を講じていくのか。具体的行動計画は。

Q 職員の接遇向上策は

A 教育を徹底する

笑顔での対応を、という民意に応えるための接遇教育は。

町長 私たち公務員は住民の皆さんのために仕事をしている。「笑顔で親切に」住民のみなさんに満足していただける接遇を目標に職員教育を徹底する。

仲川総務課長

職員の接遇研修は県市町村職員研修協議会で行い、希望によりサービスマナー向上研修も受講できる。



笑顔で対応を

また、町独自の研修も実施している。

質問

新型コロナウイルス対策 治水対策・地域復興というのは町単独では成し遂げられない。地域連携の考えは。

町長

地域連携は非常に重要だと認識している。新型コロナウイルス対策に関しては、錦町を含めた5町村で、治水については人吉球磨と八

代市・芦北町を含めた12町村が協力していかなければ達成は難しいと思う。「奥球磨駅伝」でも4町村が補い合いながら強力な地域連携ができています。自治体システムの統一もデジタル庁創設で加速していくと思う。



ワクチン接種は無料です

その他の質問

- ① 子育て支援策の拡充は
- ② 空き家対策は
- ③ 第6次総合開発計画は

猪原 清 議員



としては人口減少と少子高齢化対策だと考える。

重要課題に対し、町はどのような対策を講じていくのか。具体的行動計画は。

Q 職員の接遇向上策は

A 教育を徹底する

笑顔での対応を、という民意に応えるための接遇教育は。

町長 私たち公務員は住民の皆さんのために仕事をしている。「笑顔で親切に」住民のみなさんに満足していただける接遇を目標に職員教育を徹底する。

仲川総務課長

職員の接遇研修は県市町村職員研修協議会で行い、希望によりサービスマナー向上研修も受講できる。



笑顔で対応を

また、町独自の研修も実施している。

質問

新型コロナウイルス対策 治水対策・地域復興というのは町単独では成し遂げられない。地域連携の考えは。

町長

地域連携は非常に重要だと認識している。新型コロナウイルス対策に関しては、錦町を含めた5町村で、治水については人吉球磨と八

代市・芦北町を含めた12町村が協力していかなければ達成は難しいと思う。「奥球磨駅伝」でも4町村が補い合いながら強力な地域連携ができています。自治体システムの統一もデジタル庁創設で加速していくと思う。



ワクチン接種は無料です

その他の質問

- ① 子育て支援策の拡充は
- ② 空き家対策は
- ③ 第6次総合開発計画は

Q 子育て支援住宅整備は

A 町の中心部へ

質問 子育て支援住宅整備の考えは。

町長 コンパクトシティの考え方で、町の中心部に子育て支援住宅も含め考えている。具体的な場所として、旧中央公民館・休園中の幼稚園などの土地を住宅にしたい。

質問

現在、子育て支援住宅は何戸あるのか。

久保環境整備課長 一般住宅の鬼山団地・下迫田団地・小田団地等10戸と子育て世帯優先入居募集の公営住宅・小林第2団地9戸全部で19戸ある。



子育て支援住宅の小林第2団地

Q 新設の「歴史観光係」とは

A 文化観光のワンストップ化

質問 機構改革の中で歴史観光係が新設されたが、目指すものは何か。

岡本企画観光課長

文化財行政と観光行政のワンストップ化を行い相良氏関連遺跡群の国指定化を目指し、歴史的コンテンツを観光につなげ地域全体の機運醸成と交流人口の増加を図る。

質問

拠点となる施設が必要では。

岡本企画観光課長

旧白濱旅館の一角で観光情報発信拠点としての機能は果たしていると思うが、拠点施設については、今後の財政状況を考慮し第6次総合開発計画に於いて検討したい。

その他の質問

- ① 町長公約について

中村 正徳 議員



観光資源に期待の青蓮寺阿弥陀堂

むらやま のぼる  
村山 昇 議員



**質問** くまがわ鉄道代替バス運行が「テスト期間中にタイミングが合わない」などの保護者の声がある。学校行事に合わせての便宜は図れないか。

**町長** 現在、国等の支援を受け3社のバス会社で上下13便・9ヶ所のバス停で運行している。年間4億4千568万円の試算で定期券支払いとの差額を国が補填している。不便をおかけしているが、要請は「取締役会」で今後ともやっていく。

**Q** くま鉄完全復旧は

**A** しばらくかかる

**質問** 「くま川鉄道再生協議会」は取締役会主体で、市町村长や副知事等で設置されている。地元自治体の連携を考え「議会の代表」を委員として入れるべきではなかったのか。



期待される再生協議会

**町長** あさぎり町に協議会事務局を置き16名で構成されている。県の主導であり、オプザバーとしては国土交通省・九州運輸局を迎え、出席要請されたときはすでにタイムスケジュール等シナリオが決まっていた。

**質問** 復旧費は97.5%の国の支援となっているようだが、その負担金等の内訳はどのようなものか。

**仲川総務課長** 国が2分の1負担・残りの2分の1を県と市町村で折半、全体の4分の1が市町村負担である。その県・市町村の分は「補助災害復旧事業債」の対象で交付税算入率が95%のため5%が関係市町村等での負担となる。



バス通学の学生たち

**質問** 新聞等ではR3年度以内に一部復旧と報じられているが、復旧見込みはどうなっているのか。

**町長** 湯前・肥後西村間の6区間は早急には思っている。なるべく早くとは思いますが、完全復旧にはしばらくかかる。

**質問** 完全復旧にはR5年くらいまではかかると思うが、少子化の中で、くま川鉄道の将来の計画を考えるべきでは。

**町長** 南阿蘇鉄道も長年かかっている。コンサルタントの試算で完全復旧費は総額45億5千万円となっている。現在は、関係市町村で8千万円補助をしているがなるべくその金額を圧縮したい。

**Q** 7月豪雨後の現状と対策は

**A** 全力で取り組む

**質問** 山林と林道の被害状況と日頃の管理体制は。

**水田農林課長** 林道は、28ヶ所で約5億円の被害があり、3年間の復旧完了を目標に取り組んでいる。管理体制は全林道の現地調査を行い、山林については森林監視委員7名で監視をしながら現在29ヶ所の治山要望をしている。

**質問** 災害復旧における中山間地域・多面的機能支払交付金の考え方と方向性は。

**水田農林課長** 多面的の方は、34の組織で広域協定での活動をしている。中山間地域も年に4回程度会議を開きながら、制度の運用についても周知している。

**町長** 今年は災害復旧箇所が多く対応が非常に難しい。地元の声聞きながら状況判断をし、理解を求めていきたい。

**質問** 球磨川の災害復旧は進んでいるがそれ以外の支流の復旧とその情報提供は。



復旧の待たれる槻木の川

**久保環境整備課長** 69ヶ所の災害が発生し査定決定額は計13億140万として工事・入札共に進んでいる。応急処置も工事契約が進んでいる所に関しては業者と協議していく。情報についても地元の方に河川工事の進捗状況を随時提供していく。

**町長** 最終的には国や県が決定することだが、町としても情報の提供など協力しながら、地元の方の不安を出来るだけ取り除きたい。同時に命を守る為の避難のお願いをしていく。

**A** 毎年協議しながら支援

**Q** 「たらぎ大地」の支援は

**質問** たらぎ大地への補助金が終わるが、今後の支援策は。

**水田農林課長** 町も担い手対策の大きな柱と考えて、3年間計900万の補助をして来た。これから先も支援をしていくが経営の自立を促すという視点にたち、補助期間を3年程度とし経営状況に応じて徐々に交付額を減らす予定でいる。

**質問** 法人の安定も展望が見えるのもまだ先だと考える。300万を満額とするならばこのままの額で支援すべきでは。

**町長** 絶対に失敗させることのできない事業だと思っからこそ、年300万の補助を3年



期待される たらぎ大地

**その他の質問**  
① 災害発生時の対策について

おちあい けんじ  
落合 健治 議員



## 見えてくる「これからの課題」は

厚生建設文教常任委員会 文責 落合 健治

3月の議案審議のなかで、各課への聞き取り調査をして色々な問題が見えてきた。

久米小学校の今年度の入学者数が3人というショッキングな数字から見える少子化問題や7月豪雨・コロナ対策そしてリサイクルの変更等の調査の中で地域のコミュニティの在り方の協議や、現在の47行政区の区割りの在り方やその公民館活動の重要性を論議した。またいわゆる「赤字経営のえびすの湯」をはじめとする、老朽化した中央公民館・休園中の幼稚園等々をどうすべきかの課題がある。

この問題は将来必ず大きな問題となるものや、これまで財源等の問題で先送りしている問題である。

この様な課題は一常任委員会の問題でないことは言うまでもないが、今後議会では「どうすべきか」を議員間で協議していかなければならない。



子供達の未来を考える

## 「たらぎまちづくり推進機構」に聞く

総務産業常任委員会 文責 猪原 清

### Q 推進機構発足からこれまでは？

A 昨年10月に任意団体から一般財団法人に改組されてから、地域活性化の要として  
1. 「多良木産品」の商品高度化と販路拡大 2. 外部と地元の人材交流・学習・創造の拠点づくり 3. 起業することのできる人材育成に取り組んできた

### Q 具体的な成果は？

A 1. 農業者向けにSDGsの基本的考え方や背景を学ぶ場を提供し、また東急エージェンシーに協力をいただき優れた「多良木産品」を全国に広めていただくことで販路拡大の確かな足掛かりを作ることができた。  
2. ADDressやDeNAと連携して子供たちに対するプログラムワークショップの場を数多く提供することができた。  
3. 熊大の田中准教授の研究室と南稜高校生により「町の魅力は何か」を考える場を作ることによって高校生が地元愛を再認識するようになった。

等々、数多くの事業を正味3か月でやってきた。さらに、財団ができたことで何よりも4人の雇用が創出された。

### Q 今後は？

A 新年度は大学や企業との連携をさらに深めることによって、全国的な横展開が可能となる新たな地方創生モデルの構築に向けてその第一歩を踏み出したい。

強調したいのは、個々の事業の内容ではなく、財団設立によって大きな変化が生じた、という事実。法人格を持つ財団設立によって団体の意思決定が速くなり外部の企業や大学と柔軟に連携できる体制の基礎が作られた。今後はこれまでの実績を足掛かりとしてさらに安定した体制作りや人材育成に努め、財団が安定した経営の主体になれるよう行政機関、大学、企業、住民とのネットワークを強めていきたい。



ワークショップの1シーン



想いを語る  
明石代表理事

## 公立病院は今……!?

球磨郡公立多良木病院企業団議会 文責 林田 俊策

公立多良木病院は令和2年度が最終年度となる「改革プラン」を推し進めてきた。平成24年度から赤字に転落し、28年度は特殊事情により一時黒字になったものの令和元年度まで赤字続きとなっている。

これまで病院は、関係4町村を經由して令和2年度3億5千万円(年額)の国からの交付税措置を受けており、医師不足の現状ではあるが、まずこの赤字を少しでも減らし、黒字化するために大島企業長を中心に「病院改革」に取り組んでいる。

今後、地域にとって必要な病院をどうやって存続させ住民の皆さんの期待に添える病院として病院・開設者協議会の町村長そして議会人の我々が力を合わせていかなければならない。



改革を進める公立多良木病院(病院HPより掲載)

## リニューアルされた 地域の防災拠点！

上球磨消防組合議会 文責 猪原 清



地域の安心安全のための拠点完成

平成29年7月1日に始まった、上球磨消防組合本部庁舎等改築工事が約3年9ヶ月の工期を終え、令和3年3月31日に全て完了した。

総事業費は約13億2,300万円で、訓練・駐車スペースの中央にはヘリポートが配置され地域の安心安全のための拠点が完成した。

総合落成式は令和3年4月27日に執り行われる。

## 7月豪雨で被災して！

人吉球磨広域行政組合議会 文責 落合 健治

広域行政組合とは、市町村のし尿処理施設(アクアパーク)ごみ処理施設(クリーンプラザ)リサイクルセンター、最終処分場(二ヶ所)市町村の火葬場(人吉・免田・水上)の管理運営をしながら、人吉球磨全体で協力し、住みやすい生活を支えていくためにできた組合である。

今回の豪雨災害で、人吉球磨全体が甚大な被害を受けた。組合のアクアパークも水害をうけ、R3年2月復旧まで、し尿処理ができず代替え処理に2億2千万かかり、クリーンプラザは、災害ごみ搬入で例年比730t増の23,740tの受け入れを行った。

災害の中、トイレが使えない!ごみを満載したトラックの行列が続き、片付けられない光景は、記憶に新しい事だと思う。日頃気にもとめない、トイレやゴミ出しが、いかに生活に重要か痛感した方も多いだろう。災害をかわす手段は、なかなか見つける事ができないが、ライフラインを守るべく、組合の全ての関係者が一丸となって、これからも対応していく。



復旧したアクアパーク





『じかじかの一年生』久米小学校

# 豆ずしき

## 「入学が3人てな!?!」



多良子

こん前「小学校の入学式」のあつたごたんネー😊

そいがたい😓久米小学校の入学生は3人で黒肥地が21人柳野分校は2人で多良木は44人の全部でたった70人ばい。😓😓



多良子

なんてな😓久米はたった3人てな!?!私どんがときにゃー何倍ておつたごたるばってんネ。😓?!

ほんと、おもひつたまがったばい。😓



多良子

こん先にゃー学校はどぎゃんなつとじゃろかー?心配ネー💧

少人数ちゅーとも良かところもあつばってん、またこん1・2年でどぎゃん、こぎゃんじゃなかるばってん「複式学級」とか「統合問題」やら久米にかぎらず話の出てくつどナー😓



多良子

子どもはおらんし年寄りばかいになれば今までん事はいかん事なつよね。どぎゃんすればよかろかネー😓?!

そーなーまずこん状況ば把握して人口がこいからどぎゃん減っていくとか、そぎゃんなれば今の生活はどぎゃんなつとか、そしてどぎゃんすればよかとか、みんなで話あわんばんよナ。😓



多良子

ほんとバイ!私どもどぎゃんすれば良かか、「子供ば真ん中において」みんなでまず、話あわんばんよネ。😊

じゃつとたい、そらー地区のリサイクルんごたつことも、みんなてこいから先どぎゃんすれば良かかひとひといひといが真剣に考えて「知恵」ば出さんばんよナ。😊!



球磨雄



球磨雄



球磨雄



球磨雄



球磨雄

### 編集後記

「おおーい!!!」あつまれの声が聞こえる、声の主は我らの大将「とみしゅん」である。集まる場所はいつもの村はずれの「堂さん」榎の古木の前と決まっている。勿論おなご大将?いや失礼女性のリーダーもいる、時間を置かずして12〜3人が集まると直ちに幹部会が開かれ今日の遊びは「陣取り合戦」に決まる。男女混合チーム2班に分かれすぐさま戦いがはじまる。ワイワイ・ガヤガヤ実に賑やかである。夕闇迫るころ「やむるぞ〜!」の声で三々五々家路へと向かう。何十年ぶりだろうか?小学校の前を通り幸野溝沿いに約3km位の昔の「集合場所」を訪ねた。榎の古木こそ無かったが昔のままである。石段に腰を下ろした。ひっそりと静まり返った静寂の中で昔の事が、走馬灯の様に甦っては消えた。ふと思った、ここに来るまで子供たちに誰一人として会わなかった事を。コロナ禍でステイホームなのだろうか?TVゲームやネット等に興じているのだろうか?時代の流れと言えどそれ迄だが、本当にそれで良いのだろうか?議会議員として、寂しさと不甲斐なさがこみ上げてきた。少子化の流れを止める施策も功を奏していない!少子化の中で、新学期が始まった。子供たちの歓喜の音が聞こえる賑わいを取り戻すために全議員一丸となって取り組まなければと思いつつ「兵どもが夢の跡」を後にした。(文責 中村 正徳)

広報特別委員会  
◎林田 俊策 中村 正徳  
○源嶋たまみ 坂口 幸法  
猪原 清 落合 健治